

倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会（平成24年度第1回：全体会）

日時 平成24年10月25日（木）10時00分～

場所 倉吉市役所大会議室（本庁舎3階）

次 第

- 1 開会
- 2 委員の紹介
- 3 会長及び副会長の選任
- 4 報告事項 定住自立圏共生ビジョン掲載事業の取組状況について…資料1・資料2
- 5 検討事項
 - (1) 「今後の検討課題」としてビジョンに掲載された取組みに係る今後の展開について…資料3
 - (2) 成年後見支援センター（中部権利擁護支援センター）の設置について…資料4
- 6 その他
- 7 閉会

【配布資料】

- 別紙 倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会 委員名簿
- 資料1 鳥取県中部定住自立圏共生ビジョン掲載事業 決算額・予算額一覧
- 資料2 鳥取県中部定住自立圏共生ビジョン掲載事業進捗管理シート
- 資料3 「今後の検討課題」整理シート
- 資料4 成年後見支援センター（中部権利擁護支援センター）の設置について

倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会 委員名簿

(順不同・敬称略)

区分	所属名	職名	氏名
政策分野に関係する者 (第3条第2項第1号委員)	社団法人鳥取県中部医師会	会長	池田 宣之
政策分野に関係する者 (第3条第2項第1号委員)	鳥取県介護支援専門員連絡協議会中部支部	副支部長	森本 勤子
政策分野に関係する者 (第3条第2項第1号委員)	倉吉市保育園長会 (上井保育園)	園長	寺谷 志津枝
政策分野に関係する者 (第3条第2項第1号委員)	倉吉市学校教育審議会	会長	小谷 次雄
政策分野に関係する者 (第3条第2項第1号委員)	倉吉市体育協会	会長	桑本 圭二
政策分野に関係する者 (第3条第2項第1号委員)	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会	会長	岩崎 元孝
政策分野に関係する者 (第3条第2項第1号委員)	倉吉商工会議所	理事 事務局長	佐々木 敬宗
政策分野に関係する者 (第3条第2項第1号委員)	鳥取県中部地域公共交通協議会	委員	山下 昇
政策分野に関係する者 (第3条第2項第1号委員)	鳥取中央農業協同組合	参事	上本 武
政策分野に関係する者 (第3条第2項第1号委員)	特定非営利活動法人 養生の郷	会員	楠本 博文
政策分野に関係する者 (第3条第2項第1号委員)	NPO法人 田舎暮らしの応援団	副理事長	福井 恒美
政策分野に関係する者 (第3条第2項第1号委員)	一般社団法人鳥取県ケーブルテレビ協議会 (日本海ケーブルネットワーク(株)倉吉放送センター)	センター長	太田 正樹
圏域の住民の代表者 (第3条第2項第2号委員)	倉吉市	—	谷本 八郎
圏域の住民の代表者 (第3条第2項第2号委員)	三朝町	—	布広 覚
圏域の住民の代表者 (第3条第2項第2号委員)	湯梨浜町	—	遠藤 公章
圏域の住民の代表者 (第3条第2項第2号委員)	琴浦町	—	高塚 良平
圏域の住民の代表者 (第3条第2項第2号委員)	北栄町	—	福井 利明
市長が必要と認める者 (第3条第2項第3号委員)	鳥取短期大学	学長	山田 修平

平成23年度 鳥取県中部定住自立圏共生ビジョン取り組み事業 決算額一覧

(単位:千円)

政策分野	協定項目	具体的な事業	H23ビジョンの事業費(決算額)						備考		
			圏域全体 事業費	決算額合 計	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町		北栄町	
医療	救急医療体制の充 実	中部休日急患診療所、歯科休日急患診療所 及び小児休日急患診療所運営事業	13,813	14,964	6,100	790	1,958	2,975	3,141		
		病院群輪番制病院運営事業	8,312	5,952	4,034	450	1,468				
		鳥取県中部医師会立三朝温泉病院 耐震化整備支援事業	79,864	39,932	21,900		7,624	5,029	5,379		
福祉	認知症に係る支援 体制の整備	認知症診断システム構築事業	500	5	0	0	0	0	5		
		タッチパネル整備活用事業	2,520	2,534	2,534	0	0	0	0	0	
		若年性認知症専用デバイス設置運 営事業	1,000	5	3	0	2	0	0	0	
	子育て支援体制の 整備及び充実	病児・病後児保育事業	7,000	9,213	8,581	169	463	0	0		
		休日保育事業	1,300	1,577	1,331	64	133	26	23		
		子育て支援事業に係る情報交換会 実施事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
教育	鳥取県中部子ども 支援センターの維持 及び教育相談体制 の充実	鳥取県中部子ども支援センター運営 事業	8,342	3,798	798	309	938	960	793		
		鳥取県中部子ども支援センター移転 事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
		鳥取県中部子ども支援センター機能 拡充検討事業	480	0	0	0	0	0	0	0	
	体育施設の機能の 維持及び強化	体育施設機能調査・活用検討事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
		倉吉市宮陸上競技場整備事業	384,000	337,426	337,426	0	0	0	0	0	
		倉吉市宮陸上競技場維持管理事業	2,100	1,806	1,806	0	0	0	0	0	
産業振興	広域観光体制の充 実及び強化による 広域観光の推進	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議 会支援事業	2,152	2,152	752	536	588	146	130		
		観光商品の開発強化等による観光 推進事業	120,000	32,562	8,457	13,746	10,359	0	0	0	
		観光情報発信・セールスプロモーション 強化事業	30,000	35,391	22,711	12,297	383	0	0	0	
	企業誘致の推進	圏域への企業誘致推進事業	420	420	420	0	0	0	0	0	
関西事務所を活用した圏域への企 業誘致推進事業		16,613	5,167	1,075	0	0	4,092	0	0		
地域公共 交通	公共交通に係る効 率的な運行体系の 確立	鳥取県中部地域公共交通協議会運 営事業	171	91	91	0	0	0	0	0	
		鳥取県中部地域公共交通総合連携 計画策定事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
		鳥取県中部地域公共交通総合連携 計画実証実験事業	0	10,941	10,941	0	0	0	0	0	
	地産地消	地産地消の推進	(仮称)圏域地産地消推進協議会設 置・運営事業	50	0	0	0	0	0	0	0
			圏域地産地消推進計画策定事業	2,000	46	46	0	0	0	0	0
			地産地消拡大事業	17,891	17,725	716	0	829	0	16,180	
交流・移住	空き家バンクの連 携等によるIJU(移 住)の促進	空き家情報の連携事業	0	170	170	0	0	0	0	0	
		田舎暮らし体験プログラムの連携・実施 事業	500	456	400	0	0	56	0	0	
		移住情報の発信事業	500	418	281	0	0	137	0	0	
その他	広報活動の連携による 広域的な情報提供	50	29	29	0	0	0	0	0		
圏域 マネジメン ト能 力の強化	人材の育 成等	子育て支援に関わる職員等に対する 合同研修会の開催事業	200	238	238	0	0	0	0	0	
		認知症専門スーパーハイザー設置活 用事業	100	0	0	0	0	0	0	0	
		子どもの発達支援に関わる研修講師 の活用事業	1,000	0	0	0	0	0	0	0	
		人事交流の実施事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
中心市及び周辺町の取組に関する包括的財政措置			678,753	502,102	420,706	27,121	21,319	10,446	22,510		

個別の施策分野(医療)における財政措置

22,125	20,916	10,134	1,240	3,426	2,975	3,141
--------	--------	--------	-------	-------	-------	-------

平成24年度 鳥取県中部定住自立圏共生ビジョン取り組み事業 予算額一覧

(単位:千円)

資料1

政策分野	協定項目	具体的な事業	H24ビジョンの事業費(予算)						備考		
			圏域全体 事業費	予算額合 計	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町		北栄町	
医療	救急医療体制の充 実	中部休日急患診療所、歯科休日急患診療所 及び小児休日急患診療所運営事業	14,145	20,811	11,740	889	1,970	3,201	3,011		
		病院群輪番制病院運営事業	8,312	1,933		535	1,398				
		鳥取県中部医師会立三朝温泉病院 耐震化整備支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
福祉	認知症に係る支援 体制の整備	認知症診断システム構築事業	100	230	190	0	0	20	20		
		タッチパネル整備活用事業	0	10	10	0	0	0	0	0	
		若年性認知症専用デバイス設置運 営事業	1,000	274	274	0	0	0	0	0	
	子育て支援体制の 整備及び充実	病児・病後児保育事業	7,000	20,443	16,611	823	1,252	478	1,279		
		休日保育事業	1,300	1,596	1,331	63	104	31	67		
		子育て支援事業に係る情報交換会 実施事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
教育	鳥取県中部子ども 支援センターの維持 及び教育相談体制 の充実	鳥取県中部子ども支援センター運営 事業	12,500	12,676	8,340	473	1,364	1,359	1,140		
		鳥取県中部子ども支援センター移転 事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
		鳥取県中部子ども支援センター機能 拡充検討事業	480	0	0	0	0	0	0	0	
	体育施設の機能の 維持及び強化	体育施設機能調査・活用検討事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
		倉吉市宮陸上競技場整備事業	2,000	30,563	30,563	0	0	0	0	0	
		倉吉市宮陸上競技場維持管理事業	2,100	2,210	2,210	0	0	0	0	0	
産業振興	広域観光体制の充 実及び強化による 広域観光の推進	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議 会支援事業	2,152	2,152	752	536	588	146	130		
		観光商品の開発強化等による観光 推進事業	63,000	82,241	69,971	5,862	6,408	0	0	0	
		観光情報発信・セールスプロモーション 強化事業	21,000	58,051	44,987	12,564	500	0	0	0	
	企業誘致の推進	圏域への企業誘致推進事業	0	8,000	8,000	0	0	0	0	0	
関西事務所を活用した圏域への企 業誘致推進事業		16,613	2,670	2,670	0	0	0	0	0		
その他	消費生活相談窓口 の体制整備	0	4,219	1,877	354	636	743	609			
地域公共 交通	公共交通に係る効 率的な運行体系の 確立	鳥取県中部地域公共交通協議会運 営事業	171	171	171	0	0	0	0	0	
		鳥取県中部地域公共交通総合連携 計画策定事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
		鳥取県中部地域公共交通総合連携 計画実証実験事業	6,044	7,542	6,725	0	817	0	0	0	
	地産地消	地産地消の推進	(仮称)圏域地産地消推進協議会設 置・運営事業	50	48	48	0	0	0	0	0
			圏域地産地消推進計画策定事業	200	0	0	0	0	0	0	0
			地産地消拡大事業	17,891	17,196	0	0	950	0	16,246	
交流・移住	空き家バンクの連 携等によるIJU(移 住)の促進	空き家情報の連携事業	0	3,786	3,786	0	0	0	0	0	
		田舎暮らし体験プログラムの連携・実施 事業	500	489	434	0	0	55	0	0	
		移住情報の発信事業	500	845	257	62	0	526	0	0	
その他	広報活動の連携による 広域的な情報提供	100	50	50	0	0	0	0	0		
圏域 マネジメン ト能 力の強化	人材の育 成等	子育て支援に関わる職員等に対する 合同研修会の開催事業	200	0	0	0	0	0	0	0	
		認知症専門スーパーハイザー設置活 用事業	100	0	0	0	0	0	0	0	
		子どもの発達支援に関わる研修講師 の活用事業	1,000	236	236	0	0	0	0	0	
		人事交流の実施事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
中心市及び周辺町の取組に関する包括的財政措置			156,001	255,698	199,493	20,737	12,619	3,358	19,491		

個別の施策分野(医療)における財政措置

22,457	22,744	11,740	1,424	3,368	3,201	3,011
--------	--------	--------	-------	-------	-------	-------

資料 2

鳥取県中部定住自立圏共生ビジョン掲載事業進捗管理シート

事業名	中部休日急患診療所、歯科休日急患診療所及び小児休日急患診療所運営事業						
内容	休日及び休日の夜間に発生する急病者の医療を確保するため、鳥取県中部医師会及び鳥取県中部歯科医師会等と連携して休日急患診療体制を維持するとともに、感染性の高い急病者の医療を確保するため、鳥取県中部医師会と連携して平日夜間の診療体制を確保します。また、初期救急医療体制の診療機能として必要な施設、設備等の整備に対する支援を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・初期救急医療体制を充実させるための事業の企画及び連絡調整を行います。 ・広報の企画及び周知活動を行います。 ・事業に必要とされる経費の支出を行います。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・初期救急医療体制を充実させるための事業の企画を行います。 ・広報の企画に協力し、周知活動を行います。 ・事業に必要とされる経費の支出を行います。 					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	14,715	13,813	14,145	13,978	13,978	70,629
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	休日救急診療所の維持					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	6,100	790	1,958	2,975	3,141	14,964	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	7,379	889	1,970	3,201	3,011	16,450	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	病診連携等による地域医療の確保に対する財政措置(負担額の8割)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、休日救急診療所の運営費及び施設整備に必要な費用を負担します。 ・なお、運営費については、関係市町の負担額は利用人数で按分することとし、各年度の負担額及び財政措置額の上限は、その都度、関係市町で協議します。また、施設整備等に要する費用負担が発生する場合には、関係市町で協議します。 						
H22取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、救急医療体制の運営費及び施設整備に必要な費用を負担した。 ・インフルエンザの流行に対する臨時的な休日急患診療所を開設 						
H23取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、救急医療体制の運営費及び施設整備に必要な費用を負担した。 						
H24取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、救急医療体制の運営費及び施設整備に必要な費用を負担する。 ・広域的に蔓延する可能性が高い感染性の高い疾患の発生時には、関係機関がその対応について早急に検討し対応していくこととする。 						

事業名	病院群輪番制病院運営事業						
内容	休日及び夜間における重症急病患者の医療を確保するため、鳥取県中部医師会と連携して病院群輪番制方式による救急医療体制を維持します						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・二次救急医療体制を充実させるための事業の企画及び連絡調整を行います。 ・広報の企画及び周知活動を行います。 ・事業に必要とされる経費の支出を行います。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・二次救急医療体制を充実させるための事業の企画を行います。 ・広報の企画に協力し、周知活動を行います。 ・事業に必要とされる経費の支出を行います。 					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	8,312	8,312	8,312	8,312	8,312	41,560
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	病院群輪番制の維持					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	4,034	450	1,468			5,952	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	4,361	535	1,398			6,294	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	病診連携等による地域医療の確保に対する財政措置(負担額の8割)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担します。 ・なお、関係市町の負担額は利用人数で按分することとし、各年度の負担額及び財政措置額の上限は、その都度、関係市町で協議します。 						
H22取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担した。 ・8病院(※)が分担して休日の救急診療に対応 ・※救急告示病院(鳥取県立厚生病院・野島病院・清水病院・藤井政雄記念病院) ・病院群輪番制病院(救急告示病院+北岡病院・垣田病院・信生病院・三朝温泉病院) 						
H23取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担した。 ・8病院(※)が分担して休日の救急診療に対応 ・※救急告示病院(鳥取県立厚生病院・野島病院・清水病院・藤井政雄記念病院) ・病院群輪番制病院(救急告示病院+北岡病院・垣田病院・信生病院・三朝温泉病院) 						
H24取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担する。 ・8病院(※)が分担して休日の救急診療に対応 ・※救急告示病院(鳥取県立厚生病院・野島病院・清水病院・藤井政雄記念病院) ・病院群輪番制病院(救急告示病院+北岡病院・垣田病院・信生病院・三朝温泉病院) 						

事業名	鳥取県中部医師会立三朝温泉病院耐震化整備支援事業						
内容	病院群輪番制方式による救急医療体制を維持するため、鳥取県中部医師会が行う病院群輪番制方式の参加病院である三朝温泉病院の病棟新築等の耐震化整備に対し、財政的な支援を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・三朝温泉病院の病棟新築等の耐震化整備に要する費用の一部を補助します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・三朝温泉病院の病棟新築等の耐震化整備に要する費用の一部を補助します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	79,864	0	0	0	79,864
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	支援の実施	—————▶					
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	21,900	39,932	7,624	5,029	5,379	79,864	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、施設整備に必要な費用の一部を負担します。 ・なお、関係市町の負担額は、人口、総患者数等を勘案し、それぞれ事業費を負担します。 						
H22取組内容(実績)	—						
H23取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、病院群輪番制方式による救急医療体制を維持するため、鳥取県中部医師会が行う病院群輪番制方式の参加病院である鳥取県中部医師会立三朝温泉病院の耐震化整備に要する費用の一部を補助した。 						
H24取組内容(予定)	—						

協定項目: 認知症に係る支援体制の整備

< ア. 生活機能の強化 - b. 福祉 >

事業名	認知症診断システム構築事業						
内容	行政によるタッチパネルを活用した認知症の簡易検査から医師の訪問と専門医療機関による認定検査までの認知症診断のシステムづくりを行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・先進地視察を行い、認知症診断のシステムづくりに必要な検討を行います。 ・医療機関と調整し、システムの構築を行うとともに、それを活用します。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・先進地視察を行い、認知症診断のシステムづくりに必要な検討を行います。 ・医療機関との調整に参加するとともに、構築されたシステムを活用します。 					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	500	100	100	100	800
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	先進地視察の実施		→				
	検討会の実施		→			→	
	システムの構築					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	5	5	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	190	0	0	20	20	230	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、認知症診断のシステムづくりの検討に必要な費用と先進地視察に係る市職員の費用を負担します。 ・関係町は、先進地視察に係る町職員の費用を負担します。 						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	<p>認知症疾患センターについては、県の費用で設置されているところである。 医師不足により、医師による訪問は困難とのこと。 タッチパネルで認知症の疑いのある方を発見した場合、認知症疾患センターにつなげ、鑑別診断を行っていただき、専門医へ繋げるシステムはできている。 介護と医療の連携として、主治医から疾患センター又は専門医へ繋げるシステムが必要との意見あり。</p>						
H24取組内容(予定)	<p>県、認知症疾患センター、中部医師会と連携しながら、介護と医療との連携がスムーズに行われるよう取り組む。 9/3 中部医師会主催の主治医研修会において、 ・倉吉病院認知症疾患医療センターの事業説明 ・地域包括支援センターの事業説明 等で意見交換。</p>						

事業名	タッチパネル整備活用事業						
内容	タッチパネル(5台)を購入し、一括管理するとともに、関係市町間で有効に活用します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・タッチパネルを購入し、市町間の利用調整を行うとともに、機器の維持管理を行います。 ・タッチパネルを活用し、認知症の簡易検査を行います。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市が購入したタッチパネルを活用し、認知症の簡易検査を行います。 					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	2,520	0	0	0	2,520
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	タッチパネルの購入		→				
	タッチパネルの管理					→	
	タッチパネルの活用					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	2,534	0	0	0	0	2,534	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	10	0	0	0	0	10	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	定住自立圏構想推進基金						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、タッチパネルの購入に必要な費用を負担します。 ・なお、購入後の維持管理に必要な費用が発生したときは、関係市町で別途協議します。 						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	H23.5.12 タッチパネル5台を倉吉市で整備。480,000円×5台×1.05=2,520,000円貸出要綱制定。倉吉市で管理し、1市4町で活用。						
	タッチパネル活用指標						
		H24.3.31現在65歳以上人口	タッチパネル検診受診者数	指標(%)			
		A	B	B/A*100			
	倉吉市	13,963	666	4.77			
	三朝町	2,318	0	0.00			
	湯梨浜町	4,676	100	2.14			
	琴浦町	5,852	283	4.84			
	北栄町	4,265	29	0.68			
計	31,074	1,078	3.47				
H24取組内容(予定)	倉吉市で管理し、1市4町で活用実施中。						

協定項目: 認知症に係る支援体制の整備

< ア. 生活機能の強化 - b. 福祉 >

事業名	若年性認知症専用デイサービス設置運営事業						
内容	若年性認知症の人にふさわしい居場所づくりとして、倉吉市内で若年性認知症専用のデイサービスをモデル事業として1か所実施し、その効果を検証します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・若年性認知症専用デイサービスの先進地視察を行い、事業を実施する介護サービス事業者の選定、契約を行います。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・若年性認知症専用デイサービスの先進地視察を行います。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	先進地視察・検討		→				
	デイサービスの設置					→	
	効果の検証					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	3	0	2	0	0	5	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	274	0	0	0	0	274	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、介護サービス事業者の事業実施に必要な費用の一部と先進地視察に係る市職員の費用を負担します。 ・関係町は、介護サービス事業者の事業実施に必要な費用の一部と先進地視察に係る町職員の費用を負担します。 なお、各年度の関係市町の負担額は、その都度、関係市町で協議します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	1市4町の担当で先進地視察。 日時 H23.12.1 場所 エスポワール出雲クリニック(島根県) 先進地では、若年性認知症を介護保険又は障害者自立支援法による対応ではなく、医療による対応を行っていた。 若年性認知症の実態が把握できていないということがあった。県の事業で、アンケート等による実態調査が、23年度に実施中。今後、この報告を待って、検討することとした。						
H24取組内容(予定)	県の若年性認知症の実態調査を受けて、若年性認知症の方のニーズを検討。						

協定項目:子育て支援体制の整備及び充実

< ア. 生活機能の強化 - b. 福祉 >

事業名	病児・病後児保育事業						
内容	圏域内で未実施の病児保育を実施するとともに、引き続き病後児保育を実施します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・病児保育事業に必要な整備を行い、当該事業を実施するとともに、引き続き病後児保育事業を実施します。 ・市民に病児・病後児保育事業を広報し、当該事業を紹介します。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・町民に病児・病後児保育事業を広報し、当該事業を紹介します。 					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	7,000	7,000+改修費補助	7,000	7,000	7,000	35,000+改修費補助
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	実施事業所の選定		→				
	実施事業所の改修		→				
	病児保育の実施					→	
	病後児保育の実施					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	6,955	169	463	0	480	8,067	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	22,685	823	1,252	478	1,279	26,517	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	運営費:保育対策等促進事業費補助金(2/3)、改修費:定住自立圏構想推進基金						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、病児・病後児保育事業に必要な運営費の一部と病児保育事業に必要な改修費を負担します。(※定住自立圏構想推進基金が活用できない場合は、改修費の負担について、関係市町で別途協議します。) ・関係町は、病児・病後児保育事業に必要な運営費の一部を負担します。 <p>なお、運営費に係る関係市町の負担額は、関係市町の保育所定員及び利用実績で按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。</p>						
H22取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・病後児保育を野島病院(すくすく園)にて実施。利用者のべ426人。(利用は琴浦町を除く) 						
H23取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・病後児保育を野島病院(すくすく園)にて実施。利用者のべ523人。 ・病児保育を鳥取県立厚生病院地域医療連携棟1階に開設場所として12月より設計を行い2月より着工。 						
H24取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・病後児保育を野島病院(すくすく園)にて実施。 ・病児保育室(きらきら園)は、4月に完成。保育事業は公募にて(福)敬仁会に委託。 ・7月5日より開所。(1市4町の利用) 						

事業名	休日保育事業						
内容	倉吉市内で実施している休日保育を圏域全体で利用できるようにします。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・休日保育事業を実施します。 ・市民に休日保育事業を広報し、当該事業を紹介します。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・町民に休日保育事業を広報し、当該事業を紹介します。 					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	6,500
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	休日保育の運営					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	1,085	64	133	26	23	1,331	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	1,066	63	104	31	67	1,331	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	保育対策等促進事業費補助金(2/3)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市と関係町は、運営費を負担します。 なお、関係市町の負担額は、関係市町の保育所定員及び利用人数で按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。 						
H22取組内容(実績)	・三朝町、北栄町は7月より、琴浦町は10月より、湯梨浜町は11月より実施。利用者のべ94人。						
H23取組内容(実績)	4月より1市4町が実施。利用者のべ184人。						
H24取組内容(予定)	4月より1市4町が実施。						

事業名	子育て支援事業に係る情報交換会実施事業						
内容	関係市町間で子育て支援事業に係る情報を交換し、子育て支援事業の連携を図ります。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・定期的に情報交換会を開催します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・情報交換会に参加します。					
概算事業費	年度別 (千円)	平成22年度 0	平成23年度 0	平成24年度 0	平成25年度 0	平成26年度 0	計 0
	実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	情報交換会の開催					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	—						
H22取組内容(実績)	情報交換会としては開催していないが、定住自立圏担当課長会開催の際に、休日保育・病児保育等の協議と併せて、子育て支援事業に係る情報交換を行った。(計2回開催)						
H23取組内容(実績)	情報交換会としては開催していないが、定住自立圏担当課長会開催の際に、休日保育・病児保育等の協議と併せて、子育て支援事業に係る情報交換を行った。(計4回開催)						
H24取組内容(予定)	定住自立圏担当課長会を開催し協定項目に掲げられている病児・病後児保育、休日保育等に関する協議と併せ、子育て支援事業に係る情報交換を行う。						

協定項目：鳥取県中部子ども支援センターの維持及び教育相談体制の充実

＜ア.生活機能の強化 - c.教育＞

事業名	鳥取県中部子ども支援センター運営事業						
内容	鳥取県中部子ども支援センターを維持し、引き続き不登校の児童及び生徒に対する支援を継続するとともに、個々の段階に応じた学習支援、体験学習等の支援を行います。また、鳥取県中部子ども支援センターの相談体制を充実し、未成年者に対する相談機能を拡充させることで、相談者と各支援機関を繋ぐ役割を担っていきます。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県中部子ども支援センターの運営を行います。 市民に鳥取県中部子ども支援センターの役割等を広報するとともに、相談者に対し、当該センターの紹介を行います。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県中部子ども支援センターの運営に協力します。 町民に鳥取県中部子ども支援センターの役割等を広報するとともに、相談者に対し、当該センターの紹介を行います。 					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	8,342	8,342	12,500	12,500	16,500	58,184
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	不登校の児童・生徒の相談対応等						
	不登校の生徒(高校生)の相談対応等						
	未成年者の相談対応等						
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	798	309	938	960	793	3,798	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	8,340	473	1,364	1,359	1,140	12,676	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	鳥取県不登校等児童生徒支援施設運営補助金(1/3)→平成23年度で打ち切り						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> 倉吉市と関係町は、鳥取県中部子ども支援センターの運営費を負担します。 なお、関係市町の負担額は、関係市町の在籍児童数及び生徒数で按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。また、鳥取県中部子ども支援センターの相談機能を拡充した後の事業費負担の基本的な考え方については、関係市町で別途協議します。 						
H22取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ○通級児童生徒数【小】4【中】23【高】0【合計】27 ○相談状況 ①電話相談数【小】116【中】219【高】12【合計】347 ②来所相談数【小】68【中】133【高】10【合計】211 ③訪問相談数【小】56【中】8【高】0【合計】64 ④家庭訪問数【小】8【中】19【高】0【合計】27 ⑤支援会議数【小】17【中】5【高】0【合計】22 ○運営費負担割合 市45.8% 郡54.2% 						
H23取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ○通級児童生徒数【小】2【中】18【高】0【合計】20 ○相談状況 ①電話相談数【小】158【中】287【高】19【合計】464 ②来所相談数【小】43【中】151【高】31【合計】225 ③訪問相談数【小】51【中】0【高】1【合計】52 ④家庭訪問数【小】7【中】46【高】0【合計】53 ⑤支援会議数【小】17【中】5【高】0【合計】22 ○運営費負担割合 市45.8% 郡54.2% 						
H24取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ○通級児童生徒数【小】3【中】22【高】0【合計】25 ○相談状況 ①電話相談数【小】115【中】195【高】25【合計】335 ②来所相談数【小】50【中】150【高】35【合計】235 ③訪問相談数【小】48【中】5【高】2【合計】55 ④家庭訪問数【小】5【中】28【高】2【合計】35 ⑤支援会議数【小】18【中】5【高】2【合計】25 ○運営費負担割合 市45.8% 郡54.2% 						

協定項目：鳥取県中部子ども支援センターの維持及び教育相談体制の充実

< ア. 生活機能の強化 - c. 教育 >

事業名	鳥取県中部子ども支援センター移転事業						
内容	圏域全体で鳥取県中部子ども支援センターを利用するため、倉吉市立河北中学校が旧倉吉産業高等学校の跡地に移転することに伴い、現在、旧倉吉産業高等学校の跡地で運営している当該センターの移転を計画し、必要な整備を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・鳥取県中部子ども支援センターの移転を計画し、必要な整備を行います。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・鳥取県中部子ども支援センターの移転に必要な協力及び調整を行います。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	0	改修費	0	0	改修費
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	移転計画の策定		→				
	移転計画に基づく整備			→			
	移転の実施				→		
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、鳥取県中部子ども支援センターの移転整備に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	○移転先の検討						
H23取組内容(実績)	○移転先の検討						
H24取組内容(予定)	○「旧河北土地区画整理事務所」への移転整備を予定						

協定項目:鳥取県中部子ども支援センターの維持及び教育相談体制の充実

＜ア.生活機能の強化 - c.教育＞

事業名	鳥取県中部子ども支援センター機能拡充検討事業						
内容	現在の鳥取県中部子ども支援センターの機能を段階的に拡充し、未成年者全体に対する相談対応、受入等を行うため、中部圏域の実情に合った当該センターの職員体制、拡充する機能の内容について、具体的な研究及び検討を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・検討会の設置及び運営並びに先進地の視察を行い、鳥取県中部子ども支援センターの今後の職員体制、機能の研究及び検討を行います。 ・検討会の検討等を踏まえ、鳥取県中部子ども支援センターの機能の拡充に係る実施計画を作成します。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・検討会及び先進地視察に参加し、鳥取県中部子ども支援センターの今後の職員体制、機能の研究及び検討を行います。 ・鳥取県中部子ども支援センターの機能の拡充に係る実施計画の作成に必要な協力を行います。 					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	480	480	480	480	1,920
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	検討会の設置及び運営					→	
	先進地視察の実施					→	
	関係機関との協議及び調整					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、検討会の設置及び運営に必要な費用と先進地視察に係る市職員の費用を負担します。 ・関係町は、先進地視察に係る町職員の費用を負担します。 						
H22取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ○通級児童生徒数 【小】4【中】23【高】0【合計】27 ○相談状況 ①電話相談数 【小】116【中】219【高】12【合計】347 ②来所相談数 【小】68【中】133【高】10【合計】211 ③訪問相談数 【小】56【中】8【高】0【合計】64 ④家庭訪問数 【小】8【中】19【高】0【合計】27 ⑤支援会議数 【小】17【中】5【高】0【合計】22 ○職員体制 センター長1名、指導員2名 						
H23取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ○通級児童生徒数 【小】2【中】18【高】0【合計】20 ○相談状況 ①電話相談数 【小】158【中】287【高】19【合計】464 ②来所相談数 【小】43【中】151【高】31【合計】225 ③訪問相談数 【小】51【中】0【高】1【合計】52 ④家庭訪問数 【小】7【中】46【高】0【合計】53 ⑤支援会議数 【小】17【中】5【高】0【合計】22 ○職員体制 センター長1名、指導員2名、指導員補助2名(ふるさと雇用) 						
H24取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ○通級児童生徒数 【小】3【中】22【高】0【合計】25 ○相談状況 ①電話相談数 【小】115【中】195【高】25【合計】335 ②来所相談数 【小】50【中】150【高】35【合計】235 ③訪問相談数 【小】48【中】5【高】2【合計】55 ④家庭訪問数 【小】5【中】28【高】2【合計】35 ⑤支援会議数 【小】18【中】5【高】2【合計】25 ○職員体制 センター長1名、指導員2名 						

協定項目: 体育施設の機能の維持及び強化

< ア. 生活機能の強化 - c. 教育 >

事業名	体育施設機能調査・活用検討事業						
内容	圏域内にある体育施設の設備、機能、耐用年数などを調査し、大会の開催、誘致など体育施設の利活用策を検討します						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・圏域内にある体育施設の設備、機能、耐用年数などの調査をはじめ、大会開催、誘致などに必要な体育施設、宿泊施設、交通網等の調査を行い、大会の開催、誘致などの利活用策を検討します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市が行う調査、検討に協力します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	0	0	0	0	0
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	調査内容の検討		→				
	調査の実施			→			
	活用策の検討				→		
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	—						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	<p>①市営体育センターの耐震調査を実施。なお、当初予定していた倉吉スポーツセンター及び体育館の耐震調査については新耐震基準を満たしていたため実施しなかった。</p> <p>②大会誘致に向けた体育施設、宿泊施設、交通網等調査は実施なし</p>						
H24取組内容(予定)	<p>明倫体育館の耐震調査を実施します。</p> <p>利用者の集客対策調査の検討をします。</p>						

協定項目: 体育施設の機能の維持及び強化

< ア. 生活機能の強化 - c. 教育 >

事業名	倉吉市営陸上競技場整備事業						
内容	圏域全体で利用している倉吉市営陸上競技場の第3種公認を維持するため、全天候舗装等の必要な改修を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・第3種公認の維持に必要な改修工事を実施します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市営陸上競技場の工事中は、他の施設を利用するなど必要な協力を行います。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	384,000	2,000	2,000	0	388,000
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	改修内容の検討		→				
	設計監理		→				
	工事施工				→		
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	337,426	0	0	0	0	337,426	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	30,563	0	0	0	0	30,563	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	社会資本整備総合交付金(都市公園安全・安心対策緊急支援事業)(1/2)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、第3種公認の維持に係る改修工事に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	陸上競技場の全天候舗装材の改修と困障工事及び駐車場不足を解消するための駐車場整備を行った。						
H24取組内容(予定)	明倫体育館の耐震調査を実施します。 利用者の集客対策調査の検討をします。						

協定項目: 体育施設の機能の維持及び強化

< ア. 生活機能の強化 - c. 教育 >

事業名	倉吉市営陸上競技場維持管理事業						
内容	圏域全体での倉吉市営陸上競技場の利用促進を図るため、当該競技場の安全点検、補修、清掃などの施設管理を適切に行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・安全・安心して利用できる環境を整備するため、施設の維持管理を適切に行います。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・大会参加、練習などの利用促進に協力します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	10,500
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	維持管理					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	1,806	0	0	0	0	1,806	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	2,210	0	0	0	0	2,210	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、施設の維持管理に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	施設利用者が安心して利用できるよう陸上競技場内及び周辺の草刈り・伐採等を実施し、施設の維持管理を行った。						
H23取組内容(実績)	施設利用者が安心して利用できるよう陸上競技場内及び周辺の草刈り・伐採等を実施し、施設の維持管理を行った。						
H24取組内容(予定)	施設利用者が安心して利用できるよう陸上競技場内及び周辺の草刈り・伐採等を実施し、施設の保全、維持管理に努める。						

協定項目：広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進

＜ア. 生活機能の強化 － d. 産業振興＞

事業名	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会支援事業						
内容	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会が主体的に情報発信、セールスプロモーション、着地型観光商品の開発、ネットワーク化による滞在型広域観光等の広域観光事業を実施できる体制を整備するため、必要な人的又は財政的な支援の充実を図ります。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・各市町が造成した観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に必要な人的又は財政的な支援を行います。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・各市町が造成した観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に必要な人的又は財政的な支援を行います。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	2,152	2,152	2,152	2,152	2,152	10,760
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	支援の実施					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	752	536	588	146	130	2,152	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	752	536	588	146	130	2,152	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係市町は、とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会の支援に必要な費用を負担します。 なお、現在の関係市町の負担割合は、基本額に総事業費の不足額を人口割で上乘せしていますが、とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会の支援の充実を図るために必要な事業費とその負担の基本的な考え方については、関係市町で別途協議します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に向けてとっとり梨の花温泉郷広域観光協議会に人的又は財政的な支援を行った。 ○とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会負担金 752(752)						
H24取組内容(予定)	観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に向けてとっとり梨の花温泉郷広域観光協議会に人的又は財政的な支援を行う。 ○とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会負担金 752(752)						

協定項目：広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進

＜ア. 生活機能の強化 - d. 産業振興＞

事業名	観光商品の開発強化等による観光推進事業						
内容	各市町において、着地型・滞在型の観光商品及びB級グルメなど食を生かした観光商品の開発強化等を行い、観光事業の充実を図ります。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・着地型・滞在型の観光商品及びB級グルメなど食を生かした観光商品の開発強化等を行い、観光事業の充実を図ります。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・着地型・滞在型の観光商品及びB級グルメなど食を生かした観光商品の開発強化等を行い、観光事業の充実を図ります。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	109,750	120,000	63,000	63,000	63,000	418,750
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	観光商品の開発等					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	8,457	13,746	10,359	0	0	32,562	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	69,971	5,862	6,408	0	0	82,241	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	定住自立圏構想推進基金						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、市の観光事業に必要な費用を負担します。 ・関係町は、町の観光事業に必要な費用を負担します。 						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図った。 ○谷口ジロー原画展 3,957(2,957) 特定財源(県1,000) ○倉吉駅完成記念イベント補助金 4,500(4,500)						
H24取組内容(予定)	地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図る。 ○せきがね観光施設維持管理 58,811(57,851) 特定財源(諸収入960) ○地域資源活用事業:まんが王国とっとり観光客受入事業、横綱琴桜資料展示事業他 11,160(6,960) 特定財源(県4,200)						

協定項目: 広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進

< ア. 生活機能の強化 - d. 産業振興 >

事業名	観光情報発信・セールスプロモーション強化事業						
内容	各市町において、観光パンフレット等の作成、観光キャンペーン等を行い、圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図ります。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・観光パンフレット等の作成、観光キャンペーン等を行い、圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図ります。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・観光パンフレット等の作成、観光キャンペーン等を行い、圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図ります。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	25,871	30,000	21,000	21,000	21,000	118,871
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	情報発信等の強化						
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	22,711	12,297	383	0	0	35,391	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	44,987	12,564	500	0	0	58,051	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	定住自立圏構想推進基金						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、市の事業に必要な費用を負担します。 ・関係町は、町の事業に必要な費用を負担します。 						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	<p>特徴ある観光事業実施により圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アテナ活用事業 2,229(2,229) ○倉吉市観光パンフレット:韓国語・中国語パンフ 5,413(5,413) ○蒜山エリア看板設置事業:中部温泉地・白壁土蔵群案内 5,436(5,436) ○セールスプロモーション強化事業:観光DVD作成、大阪駅広告、大阪市バス広告他 8,691(8,691) ○くらしノベルティ作成 942(942) 						
H24取組内容(予定)	<p>特徴ある観光事業実施により圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光一般事業:メディア活用による魅力分析・情報発信、中国語・英語パンフ増刷、コンベンション誘致推進、情報発信及びプロモーション事業・もちなし力向上事業観光(観光MICE協会委託)他 44,987(44,987) 						

協定項目:企業誘致の推進

<ア.生活機能の強化 - d.産業振興 >

事業名	圏域への企業誘致推進事業						
内容	圏域における企業誘致の可能な土地、空き店舗等の情報を集約し、当該情報を活用して、圏域への企業誘致を推進します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・圏域の企業誘致の可能な土地、空き店舗等の情報を集約し、圏域版の企業誘致パンフレット等を作成して、関係町に当該情報を提供します。また、市のホームページで当該情報を発信するとともに、圏域版の企業誘致パンフレット等を活用し、圏域への企業誘致を推進します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市に企業誘致の可能な土地、空き店舗等の情報を提供します。また、倉吉市が集約した当該情報を町のホームページで発信するとともに、圏域版の企業誘致パンフレット等を活用し、圏域への企業誘致を推進します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	420	0	0	0	420
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	情報整理	→	→				
	パンフレット等の作成		→				
	企業誘致			→		→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	420	0	0	0	0	420	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	8,000	0	0	0	0	8,000	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	定住自立圏構想推進基金						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、企業誘致パンフレット等の作成に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	圏域の企業誘致の可能な土地等の情報を集約し、パンフレットを作成した。						
H24取組内容(予定)	パンフレットを活用し、企業誘致を推進する。						

事業名	関西事務所を活用した圏域への企業誘致推進事業						
内容	倉吉市関西事務所と琴浦町関西事務所との間で圏域の企業誘致の可能な土地、空き店舗などの情報及び企業訪問で得た情報を共有し、お互いに連携して、圏域への企業誘致を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・圏域の企業誘致の可能な土地、空き店舗などの情報及び企業訪問で得た情報を琴浦町関西事務所と共有し、お互いに連携して、圏域への企業誘致を行います。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・圏域の企業誘致の可能な土地、空き店舗などの情報及び企業訪問で得た情報を倉吉市関西事務所と共有し、お互いに連携して、圏域への企業誘致を行います。					
概算事業費	年度別 (千円)	平成22年度 16,613	平成23年度 16,613	平成24年度 16,613	平成25年度 16,613	平成26年度 16,613	計 83,065
	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
実施期間	情報整理	→					
	企業誘致		→			→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	1,075	0	0	4,092	0	5,167	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	2,670	0	0	0	0	2,670	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、倉吉市関西事務所の運営に必要な費用を負担します。 ・琴浦町は、琴浦町関西事務所の運営に必要な費用を負担します。 						
H22取組内容(実績)	企業誘致に関して、情報を共有し連携した取り組みにはいたっていない。						
H23取組内容(実績)	企業誘致に関して、情報を共有し連携した取り組みにはいたっていない。						
H24取組内容(予定)	現時点で企業誘致に関して情報を共有するにはいたっていないが、市として出展予定の企業誘致フェア(関西機械要素技術展)において、中部圏域版のパンフを活用する。						

事業名	中部消費生活センター運営事業						
内容	消費生活相談に関し、高度な事案を処理できる専門相談員及び窓口を確保するため、鳥取中部ふるさと広域連合と連携して中部消費生活センターを維持します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談窓口の体制を充実させるため事業の企画及び連絡調整を行います。 事業に必要とされる経費の支出を行います。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談窓口の体制を充実させるため事業の企画を行います。 事業に必要とされる経費の支出を行います。 					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	—	—	4,219	7,101	7,284	18,604
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	消費生活相談窓口の維持					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	0
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> 倉吉市と関係町は、施設設置に必要な施設、設備等の整備及び運営に対する費用の一部を負担します。 なお、関係市町の負担額は、人口、相談件数等で按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。 						
H22取組内容(実績)	—						
H23取組内容(実績)	—						
H24取組内容(予定)	施設設置に必要な施設、設備等の整備及び運営に対する費用の一部を負担する。						

事業名	消費生活に関する担当者研修及び啓発事業						
内容	消費生活相談に関し、業務に携わる担当者研修及び消費者トラブルの未然防止と被害の拡大防止のため、中部消費生活センターと連携して、圏域住民への啓発活動を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活に関する担当者研修及び啓発事業の企画及び連絡調整を行います。 圏域住民を対象とした啓発を行います。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活に関する担当者研修及び啓発事業の企画を行います。 圏域住民を対象とした啓発を行います。 					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	—	—	3,100	3,100	3,100	9,300
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	担当者研修					→	
	啓発事業					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	地域消費者行政活性化交付金(10/10)平成24年度のみ						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> 倉吉市は、市の担当者研修及び啓発事業に必要な費用を負担します。 関係町は、町の担当者研修及び啓発事業に必要な費用を負担します。 						
H22取組内容(実績)	—						
H23取組内容(実績)	—						
H24取組内容(予定)	中部各市町の担当者による担当者会議を開催し、各市町が連携して啓発事業の企画及び調整を行う。 担当者研修の実施及び圏域住民を対象とした啓発事業の企画・実施を行う。						

協定項目:公共交通に係る効率的な運行体系の確立

< イ. 結びつきやネットワークの強化 - f. 地域公共交通 >

事業名	鳥取県中部地域公共交通協議会運営事業						
内容	平成22年3月に中部圏域の公共交通の関係者で構成する鳥取県中部地域公共交通協議会を設置し、平成22年度中に公共交通総合連携計画の策定、平成23年度から平成25年度の3か年で実証実験を行うため、当該協議会を運営します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・鳥取県中部地域公共交通協議会の事務局として、当該協議会を運営します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・鳥取県中部地域公共交通協議会の構成町として、当該協議会の運営に協力します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	236	171	171	171	0	749
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	協議会の運営				→		
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	91	0	0	0	0	91	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	171	0	0	0	0	171	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、鳥取県中部地域公共交通協議会の運営に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	年4回の協議会、年6回の幹事会を開催し、「鳥取県中部地域公共交通総合連携計画」を策定した。						
H23取組内容(実績)	年2回、協議会及び幹事会を開催。						
H24取組内容(予定)	平成24年度も年2回の協議会を開催予定。						

協定項目:公共交通に係る効率的な運行体系の確立

< イ. 結びつきやネットワークの強化 - f. 地域公共交通 >

事業名	鳥取県中部地域公共交通総合連携計画策定及び実施事業						
内容	個別の路線の利用状況や地域住民のニーズの調査を行い、圏域の住民にとって、真に必要な利用される路線の設定など、中部圏域における今後の公共交通のあり方、方針を明確にするため、公共交通ネットワークの再編計画などを柱とした「公共交通総合連携計画」を策定し、計画に基づく事業を実施します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> 中部圏域の公共交通の関係者で構成する鳥取県中部地域公共交通協議会を設置し、平成22年度中に「鳥取県中部地域公共交通総合連携計画」を策定します。 鳥取県中部地域公共交通協議会の事務局を担い、関係町と計画策定に必要な調整を行います。 計画に基づく必要な事業を実施します。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県中部地域公共交通協議会に参加するとともに、当該協議会の運営及び鳥取県中部地域公共交通総合連携計画の策定に必要な協力を行います。 計画に基づく必要な事業を実施します。 					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	14,805	4,358	必要に応じ関係市町村で内容及び事業費を決定します。			19,163
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	計画策定調査の実施	→					
	計画の実施					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	地域公共交通活性化・再生総合事業費補助金(定額:上限2,000万円) 定住自立圏構想推進基金(平成23年度)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> 倉吉市は、鳥取県中部地域公共交通総合連携計画の策定に必要な費用を負担します。 倉吉市と関係町は、鳥取県中部地域公共交通総合連携計画の実施に必要な費用を負担します。なお、各年度の関係市町の負担割合は、その都度、関係市町で協議します。 						
H22取組内容(実績)	年4回の協議会、年6回の幹事会を開催し、「鳥取県中部地域公共交通総合連携計画」を策定した。						
H23取組内容(実績)	【協議会】鳥取県中部地域公共交通協議会を実施主体として連携計画に記載した「既存バス停の調査」を実施。						
H24取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> 【倉吉市】駅北循環バスの本格運行を10月より実施。 【北栄町】乗合タクシーと栄線の重複区間の削減を実施予定。 						

協定項目:公共交通に係る効率的な運行体系の確立

< イ. 結びつきやネットワークの強化 - f. 地域公共交通 >

事業名	鳥取県中部地域公共交通総合連携計画実証実験(運行・利用促進)事業						
内容	平成22年度に策定する「鳥取県中部地域公共交通総合連携計画」の次年度以降の実証実験計画に基づき、鳥取県中部地域公共交通協議会を事業主体として実証実験を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・鳥取県中部地域公共交通協議会の事務局として、実証実験計画に基づく取組を推進します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・鳥取県中部地域公共交通協議会の構成員として、実証実験計画に基づく取組に協力します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	鳥取県中部地域公共交通総合連携計画で実証実験の内容及び事務費を決定します。					
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	実証実験の実施				→		
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	10,941	0	0	0	0	10,941	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	6,725	0	817	0	0	7,542	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	定住自立圏構想推進基金(平成23年度)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、実証実験に必要な費用を負担します。 なお、各年度の関係市町の負担額は、その都度、関係市町で協議します。						
H22取組内容(実績)	—						
H23取組内容(実績)	【倉吉市】「倉吉駅北側の公共交通アクセスの改善」のため駅北循環バスの実証運行を10月より実施。						
H24取組内容(予定)	【倉吉市】駅北循環バスの実証運行を9月末まで継続。						

協定項目:地産地消の推進

<イ. 結びつきやネットワークの強化 - i. 地産地消 >

事業名	(仮称)圏域地産地消推進協議会設置・運営事業						
内容	圏域の生産者、事業者、消費者、行政、食に関する団体などの関係者を構成員とする(仮称)圏域地産地消推進協議会を設置・運営し、圏域の地産地消の推進に関する計画を実行します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)圏域地産地消推進協議会を設置し、関係者と連携して圏域の地産地消に関する計画を実行します。 ・(仮称)圏域地産地消推進協議会の事務局として、当該協議会を運営します。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)圏域地産地消推進協議会に参加し、当該協議会の運営に協力するとともに、関係者と連携して、圏域の地産地消の推進に関する計画を実行します。 					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	50	50	50	50	200
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	協議会の設置					→	
	計画の実行					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	48	0	0	0	0	0	48
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、(仮称)圏域地産地消推進協議会の運営に必要な費用を負担します。 						
H22取組内容(実績)	—						
H23取組内容(実績)	地産地消に係る需要・実態調査(圏内宿泊施設・医療施設・福祉施設等300施設対象)を実施						
H24取組内容(予定)	地産地消に係る需要・実態調査の調査結果分析及び協議会による意思統一・意見集約						

協定項目:地産地消の推進

＜イ. 結びつきやネットワークの強化 - i. 地産地消＞

事業名	圏域地産地消推進計画策定事業						
内容	圏域の地産地消の現状を把握した上で、圏域の関係者が連携又は共同して取り組む地産地消に関するイベント、生産者と加工者と消費者のネットワークづくりなどを検討し、圏域の地産地消の推進に関する計画を策定します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・(仮称)圏域地産地消推進協議会において、消費・需要実態調査を実施した上で、圏域の地産地消の推進に関する計画を策定します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・(仮称)圏域地産地消推進協議会に参加し、消費・需要実態調査の実施及び圏域の地産地消の推進に関する計画の策定に協力します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	2,000	200	0	0	2,200
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	消費・需要実態調査の実施		→				
	計画の策定			→			
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	46	0	0	0	0	46	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	定住自立圏構想推進基金						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、圏域の地産地消の推進に関する計画の策定に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	—						
H23取組内容(実績)	地産地消に係る需要・実態調査(圏内宿泊施設・医療施設・福祉施設等300施設対象)を実施						
H24取組内容(予定)	協議会による意思統一・意見集約						

事業名	地産地消拡大事業						
内容	圏域の生産者、事業者、消費者、行政、食に関する団体などの関係者による地産地消に関するイベントを開催するとともに、「地産地消推進の店(仮称)」を推進し、地産地消の意識の高揚に繋げていきます。また、現在、各市町で開催されている地産地消交流会(琴浦町)、すいか・ながいも健康マラソン大会(北栄町)、ほくえい味覚めぐり(北栄町)などの地産地消に関するイベントを継続します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・地産地消に関するイベントを開催するとともに、「地産地消推進の店(仮称)」を推進します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・地産地消に関するイベントを開催するとともに、「地産地消推進の店(仮称)」を推進します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	17,891	17,891	17,891	17,891	17,891	89,455
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	イベントの開催					→	
	地産地消推進の店の推進					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	716	0	829	0	16,180	17,725	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	950	0	16,246	17,196	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、市の地産地消に関するイベントの開催に必要な費用を負担します。 ・関係町は、町の地産地消に関するイベントの開催に必要な費用を負担します。 なお、関係市町で開催する新規イベントに必要な費用は、その都度、地産地消推進計画、地産地消推進協議会での協議を踏まえ、関係市町で別途協議します。						
H22取組内容(実績)	—						
H23取組内容(実績)	—						
H24取組内容(予定)	倉吉市地産地消推進協議会による「地産地消推進くらしプラン」の見直しを含めた再検討。具体的取組の絞り込み。						

協定項目: 空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進

＜イ. 結びつきやネットワークの強化 - j. 交流・移住促進 ＞

事業名	空き家情報の連携事業						
内容	中部圏域の空き家情報を共有できるようにするため、各市町のホームページに空き家情報を掲載するとともに、(社)鳥取県宅地建物取引業協会中部支部との連携を図り、空き家情報の集約及び円滑な仲介を行うことができるようにします。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家情報をホームページに掲載します。 ・(社)鳥取県宅地建物取引業協会中部支部との協定により、空き家情報の集約等を行います。 					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家情報をホームページに掲載します。 ・(社)鳥取県宅地建物取引業協会中部支部との連携を図ります。 					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	0	0	0	0	0
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	空き家情報の連携					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	170	0	0	0	0	170	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	3,786	0	0	0	0	3,786	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	—						
H22取組内容(実績)	各市町、空き家情報をホームページへ掲載している。町については宅建協会中部支部との連携はなし。						
H23取組内容(実績)	各市町、空き家情報をホームページへ掲載している。町については宅建協会中部支部との連携はしていない。						
H24取組内容(予定)	各市町、空き家情報をホームページへ掲載している。また、「地域求人・不動産ポータルサイト Jimotom」への掲載も行っている。町は宅建協会中部支部との連携をする予定なし。						

協定項目:空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進

<イ. 結びつきやネットワークの強化 - j. 交流・移住促進 >

事業名	田舎暮らし体験プログラムの連携・実施事業						
内容	圏域の魅力ある地域資源を活用した田舎暮らし体験プログラムを連携して実施することにより、移住する動機(きっかけ)作りを行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・田舎暮らし体験プログラムを企画・実施します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市が企画・実施する体験プログラムに協力します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	500	500	500	500	500	2,500
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	体験プログラムの実施					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	400	0	0	56	0	456	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	434	0	0	55	0	489	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	鳥取県移住定住推進交付金(1/2:上限100万円)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、田舎暮らし体験プログラムの実施に必要な費用の一部を負担します。 ・関係町は、協力する田舎暮らし体験プログラムの実施に必要な費用の一部を負担します。 <p>なお、各年度の関係市町の負担額は、その都度、関係市町で協議します。</p>						
H22取組内容(実績)	<p>(湯梨浜町、三朝町)取組みは行っていない。</p> <p>(倉吉市) 5/8、9開催 第1回14名(県外参加者)場所:倉吉市久米ヶ原、関金</p> <p>(倉吉市・琴浦町) 7/31、8/1開催 第2回16名(県外参加者)場所:倉吉市久米ヶ原、関金、琴浦町(赤碕漁港)</p> <p>(北栄町) なし</p>						
H23取組内容(実績)	<p>(湯梨浜町、三朝町)取組みは行っていない。</p> <p>(倉吉市) 6/11、12開催 第1回一名(開催できず) 11/5、11/6開催 第3回22名(県外参加者) 場所:倉吉市久米ヶ原、北谷、高城、関金</p> <p>(倉吉市・琴浦町) 8/20、21開催 第2回13名(県外参加者) 場所:倉吉市関金町周辺及び琴浦町(船上山他)</p> <p>(北栄町) 北栄町グリーン・ツーリズム研究会を立ち上げ、体験プログラムについて検討した。</p>						
H24取組内容(予定)	<p>(湯梨浜町)取組みは行っていない。</p> <p>(倉吉市・琴浦町) 7/14、15 第1回9名(県外参加者) 場所:倉吉市内久米ヶ原、関金、琴浦町(赤碕漁港)</p> <p>(倉吉市) 第2回一名(11月頃予定)</p> <p>(北栄町) 北栄町グリーン・ツーリズム研究会を中心として、田舎暮らしや農業体験プログラムを計画し実行予定。</p> <p>(三朝町) 民間団体と連携した田舎お試し体験事業の実施を検討</p>						

協定項目: 空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進

＜イ. 結びつきやネットワークの強化 - j. 交流・移住促進＞

事業名	移住情報の発信事業						
内容	移住相談会などを活用して圏域内の空き家の情報、田舎暮らし体験プログラムの情報、生活情報などの移住情報を発信します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・移住相談会などを活用して、圏域の移住情報を発信します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・移住相談会などを活用して、圏域の移住情報を発信します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	500	500	500	500	500	2,500
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	移住相談会の出店等	—	→				
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	281	47	24	137	0	489	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	257	62	61	526	0	906	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市は、市職員の移住相談会などの参加に必要な費用を負担します。 ・関係町は、町職員の移住相談会などの参加に必要な費用を負担します。 						
H22取組内容(実績)	<p>各市町で、相談会等への出展取組を行っている。</p> <p>(湯梨浜町) 7月 Big相談会 2月 Big相談会</p> <p>(倉吉市) 県主催の相談会及びその他関西圏で行われるフェアへの参加 7月 Big相談会(5件)、ふるさと回帰フェア(3件) 9月 朝日UIターン相談会(8件)、もう一つのふるさと探しフェア(5件) 2月 Big相談会(6件)</p> <p>(琴浦町) 7月 Big相談会(8件) 9月 もう一つのふるさと探しフェア(5件) 2月 Big相談会(8件)</p> <p>(北栄町) なし</p> <p>(三朝町) 7月 Big相談会 2月 Big相談会</p>						

<p>H23取組 内容(実績)</p>	<p>各市町で、相談会等への出展取組を行っている。</p> <p>(湯梨浜町) 7月 Big相談会 2月 Big相談会</p> <p>(倉吉市) 県主催の相談会及びその他関西圏で行われるフェアへの参加 7月 Big相談会(7件) 9月 朝日UIターン相談会(6件)、ふるさと回帰フェア(4件) 10月 もう一つのふるさと探しフェア(10件) 2月 Big相談会(6件)</p> <p>(琴浦町) 7月 Big相談会(5件) 9月 朝日UIターン相談会(8件) 10月 もう一つのふるさと探しフェア(12件) 2月 Big相談会(12件)</p> <p>(北栄町) なし</p> <p>(三朝町) 7月 Big相談会 2月 Big相談会</p>
<p>H24取組 内容(予定)</p>	<p>各市町で、相談会等への出展を行っている。</p> <p>(湯梨浜町) 7月 Big相談会 2月 Big相談会</p> <p>(倉吉市) ・県主催の相談会及びその他関西圏で行われるフェアへの参加を予定 7月 Big相談会(16件) 9月 朝日UIターン相談会、ふるさと回帰フェア 10月 もう一つのふるさと探しフェア 2月 Big相談会 ・今年度から移住定住相談員を配置し、相談業務等の強化やPRを行った。</p> <p>(琴浦町) 7月 Big相談会(8件) 9月 朝日UIターン相談会 2月 Big相談会 3月 鳥取来楽暮出展(コトウラ暮らしお試し滞在住宅PR)</p> <p>(北栄町) 7月 Big相談会</p> <p>(三朝町) 7月 Big相談会 2月 Big相談会</p>

協定項目：広域活動の連携による広域的な情報提供

< イ. 結びつきやネットワークの強化 - その他の連携(広報) >

事業名	(仮称)CATV利活用研究会設置運営事業						
内容	圏域のケーブルテレビ事業者をはじめ、行政、民間、地域の関係者等の参加による(仮称)CATV利活用研究会を設置し、ケーブルテレビ番組の相互放送をはじめ、ケーブルテレビを利用した広域的な情報提供による生活支援サービス等の調査及び研究を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・(仮称)CATV利活用研究会を設置し、当該研究会の庶務を担当するとともに、ケーブルテレビの利活用に関する調査及び研究を行います。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・(仮称)CATV利活用研究会に参加し、ケーブルテレビの利活用に関する調査及び研究に協力します					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	50	100	100	100	350
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	研究会の設置					→	
	研究会の拡充					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	29	0	0	0	0	29	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	50	0	0	0	0	50	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	倉吉市は、(仮称)CATV利活用研究会の運営に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	平成23年9月に「中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会」を立ち上げ、1市4町(行政)、CATV事業者、学識経験者、住民代表者が参加し、研究会を2回開催した。(倉吉市が事務局)研究会の中では、ケーブルテレビの相互放送やケーブルテレビ網を使った利活用策について、協議を行った。						
H24取組内容(予定)	ケーブルテレビの相互放送について、住民ニーズの把握については、どのようなやり方で行うか事業者と協議すること、また事業者同士で、相互放送の各方法の課題の洗い出し、できるか否かを含めた協議をしてもらうよう働きかけを行っていく。それらの結果や、1市4町で、まとめた意見を今後の研究会で出していき、相互放送についての結論を出していくこととする。						

協定項目: 合同研修会の開催

< ウ. 圏域マネジメント能力の強化 - i. 人材の育成 >

事業名	子育て支援に関わる職員等に対する合同研修会の開催事業						
内容	子どもの発達支援についての研修会を合同で開催します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・合同研修会を企画立案し、当該研修会を開催します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市が開催する合同研修会の運営に協力し、当該研修会に参加します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	—	200	200	200	1,200	1,800
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	研修の企画立案					→	
	研修会の開催					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	238	0	0	0	0	238	
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、合同研修会の費用を負担します。 なお、関係市町の負担額は、関係市町の参加実績に応じて按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	①精神保健福祉研修会 平成23年6月21日 19:00~21:00/倉吉未来中心/参加者:101人 /内容:実践発表(2人)、講演 鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 精神行動医学分野 佐竹隆宏教授 ②子どもの発達支援基礎研修 平成23年8月7日 13:40~17:00/倉吉体育文化会館/参加者:94人 /内容:講演 川崎医療福祉大学特任講師 重松孝治氏 ③子どもの発達支援研修会 平成24年2月5日 13:30~17:00/倉吉未来中心/参加者:350人 /内容:実践発表(3人)、講演 鳥取大学医学部脳神経科学講座脳神経小児科分野 大野耕策 教授						
H24取組内容(予定)	なし ※協定項目: 専門人材の確保及び活用の事業として、同内容のものを実施						

協定項目: 専門人材の確保及び活用

< ウ. 圏域マネジメント能力の強化 - m. 外部からの人材の確保 >

事業名	認知症専門スーパーバイザー設置活用事業						
内容	認知症の困難事例を円滑に解決するため、弁護士、司法書士、社会福祉士などの指導・監督を行うことのできる専門人材(スーパーバイザー)を確保し、関係市町間で活用します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・スーパーバイザーを設置し、関係市町間の利用調整を行うとともに、スーパーバイザーを活用します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市の設置するスーパーバイザーを活用します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	100	100	100	100	400
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	情報整理					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、スーパーバイザーの設置及び活用に必要な費用を負担します。 なお、関係市町の負担額は、関係市町の相談実績に応じて按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	鳥取県中部定住自立圏共生ビジョン(素案)に係る意見募集の結果について(H23.3.1総合政策室)において、「認知症専門スーパーバイザー設置活用事業」等について意見があり、今後の検討としたこと、また、「福祉後見支援センター(仮称)の設置」については、「今後の検討課題」に追加するとされているところである。 H23.10.25開催の「成年後見支援センター」設置の検討会において、「認知症専門スーパーバイザー設置活用事業」との整合性についても議論され、「成年後見支援センター」の業務として、認知症の問題を含め様々な高齢者の問題について専門的な相談を受けることができるとの返事があった。これを受け、「成年後見センター」の設置に向けての検討会の状況を見守ることとした。						
H24取組内容(予定)	1市4町で「成年後見支援センター」の設置に向けて検討中。 開設時期、定住自立圏の追加項目として検討中。 設置に要する、1市4町の負担額 300万円。負担割合についても検討中。						

協定項目: 専門人材の確保及び活用

＜ウ. 圏域マネジメント能力の強化－m. 外部からの人材の確保＞

事業名	子どもの発達支援に関わる研修講師の活用事業						
内容	子どもの発達支援に関わる専門職員に対し、指導を行うことのできる専門人材(研修講師)を確保し、行政職員等を対象とした研修を実施します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・研修講師を確保し、行政職員等を対象とした研修を企画立案し、当該研修を実施します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市が開催する研修の運営に協力し、当該研修に参加します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	—	1,000	1,000	1,000	0	3,000
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	研修計画の企画				→		
	研修の実施					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	236	0	0	0	0	236	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、研修講師の活用及び研修に必要な費用を負担します。 なお、関係市町の負担額は、関係市町の参加実績に応じて按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	なし						
H24取組内容(予定)	①子どもの発達支援研修会 平成24年8月19日／倉吉体育文化会館 ②子どもの発達支援研修会 平成25年1月20日／倉吉未来中心						

総務省制定	網掛けの取組の実施には、市・町議会の議決を経た上で、市町間で協定の締結が必要。	網掛けの具体的な取組(事業)を実施するには、懇談会の検討→関係市町間の協議を行った上で、ビジョンの記載が必要。	【参考】H22ビジョン懇談会(部会)及びパブコメで出された意見	圏域自治体の意向・進捗状況						
				倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町		
				定住自立圏構想要綱 政策分野	定住自立圏形成協定 協定項目	定住自立圏共生ビジョン 協定に基づく具体的な取組				
ア 生活機能の強化	a. 医療	a-① 救急医療体制の充実	・中部休日急患診療所、歯科休日急患診療所及び小児休日急患診療所運営事業							
			・病院群輪番制病院運営事業							
			・鳥取県中部医師会立三朝温泉病院耐震化整備支援事業							
			・二次救急体制の充実(専門医療機能の向上)	③広域連合での取組み	③広域連合での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	④取組みの必要性を感じない		
			・三次救急医療機関への搬送体制の確保・改善	三次救急は、東西部へ行かざるを得ない。	①圏域内での取組み	③広域連合での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	④取組みの必要性を感じない	
			a-② 地域医療体制の充実	・医師の確保	小児科、産科医が不足傾向。無医地区。	③広域連合での取組み	③広域連合での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	④取組みの必要性を感じない
			・在宅医療体制の整備	在宅支援診療所と病院間の連携。	①圏域内での取組み	③広域連合での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	④取組みの必要性を感じない	
			・通院手段の確保(福祉移送サービス等との連携)	高齢者の通院手段が無い。医療と福祉で連携した通院サービス。	②市町単独での取組み	⑤検討にいたっていない	①圏域内での取組み	②市町単独での取組み	④取組みの必要性を感じない	
	b. 福祉	◆認知症に係る支援体制の整備	・認知症診断システム構築事業							
			・タッチパネル整備活用事業							
		◆子育て支援体制の整備及び充実	・若年性認知症専用デイサービス設置運営事業							
			・病児・病後児保育事業							
			・休日保育事業							
			・子育て支援事業に係る情報交換会実施事業							
			・子育て相談体制の充実	育児などの相談場所、情報が少ない。	②市町単独での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	②市町単独での取組み	
b-① 福祉サービスの充実	・福祉サービスの充実(サービスの地域格差の解消)	・市町間でのサービス格差。	①圏域内での取組み	⑤検討にいたっていない	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	②市町単独での取組み			
		・元気高齢者への取組(活動の場・機会の確保等)	介護分野以外でも活動数値の把握が出来ないか。	②市町単独での取組み	⑤検討にいたっていない	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み		
c. 教育	◆鳥取県中部子ども支援センターの維持及び教育相談体制の充実	・鳥取県中部子ども支援センター運営事業								
		・鳥取県中部子ども支援センター移転事業								
		・鳥取県中部子ども支援センター機能拡充検討事業								
	◆体育施設の機能の維持及び強化	・体育施設機能調査・活用検討事業								
		・倉吉市宮陸上競技場整備事業								
		・倉吉市宮陸上競技場維持管理事業								
		・その他の体育施設の整備・改修による機能の維持		②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み		
c-① 体育施設等の教育施設の機能の維持及び相互利用の促進	・体育施設の利用環境の改善(利用料の統一等)	利用面での格差がある。	①圏域内での取組み	②市町単独での取組み	①圏域内での取組み	②市町単独での取組み	①圏域内での取組み			
		・各種生涯学習施設の機能調査・利用促進の検討	施設の有効活用。	①圏域内での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み		
		・各種生涯学習施設の整備・改修による機能の維持	より利用しやすい環境整備。	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み		
c-② 教育環境の整備・充実	・家庭教育の啓発		②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み			
		・学校の適正規模の検討・見直し		②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	④取組みの必要性を感じない		
		・地域における社会教育の推進(福祉分野等)	公民館で福祉関連の講座が少ない。	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み		
d. 産業振興	◆広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進	・とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会支援事業								
		・観光商品の開発強化等による観光推進事業								
		・情報発信・セールスプロモーションの強化事業								
	◆企業誘致の推進	・圏域への企業誘致推進事業								
・関西事務所を活用した圏域への企業誘致推進事業										
d-① 産業基盤の強化・充実	・第一次産業の後継者の育成	一次加工ができない体制にある。	②市町単独での取組み	⑤検討にいたっていない	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	①圏域内での取組み			
		・収益性のある農業体制の確立(一次加工等の取組)		②市町単独での取組み	⑤検討にいたっていない	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み		
		・6次産業の創出等による地場産業の育成		②市町単独での取組み	⑤検討にいたっていない	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み		
		・既存企業等への育成支援策の充実		②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	①圏域内での取組み		
		・商店街、市街地の活性化(空き店舗等の活用促進等)		②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み		
		・医療・福祉産業の育成	特色ある産業(医療・福祉等)への支援。	④取組みの必要性を感じない	②市町単独での取組み	①圏域内での取組み	④取組みの必要性を感じない	①圏域内での取組み		
		・物販等のセールスプロモーションの強化	宣伝手段、場所、情報発信力の不足。	①圏域内での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み		
・若者に対する就労支援の取組	職場不足、雇用の創出。	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み				
e. 環境	e-① 環境保全の推進	・自然環境の保護・保全	協定項目の中に環境対策が落ちているのではないか。	②市町単独での取組み	③広域連合での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	②市町単独での取組み		
		・低炭素社会の構築(カーボン・オフセット等の取組)		②市町単独での取組み	③広域連合での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	②市町単独での取組み		
		・地域ぐるみによる環境関連活動の推進		②市町単独での取組み	③広域連合での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	②市町単独での取組み		
p. その他	◆消費生活相談窓口の体制整備	・中部消費生活センター運営事業								
		・消費生活に関する担当者研修及び啓発事業								

イ 結び付きやネットワークの強化	f. 地域公共交通	◆公共交通に係る効率的な運行体系の確立	・鳥取県中部地域公共交通協議会運営事業 ・鳥取県中部地域公共交通総合連携計画策定及び実施事業 ・鳥取県中部地域公共交通総合連携計画実証実験事業					ビジョン掲載事業			
	f-① 交通ネットワーク体制の整備・充実	・各種交通手段の連携(自転車→路線バス→自転車等) ・超高齢社会に対応した交通手段の確保	バス交通網の有効活用。 高齢者の通院手段が無い。	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	
	g. ICTインフラ整備	g-① ICT利活用の推進	・ICTの利活用による圏域情報の発信力の強化 ・ICTの利活用による生活支援サービスの充実	HP等の情報量に差がある。 情報格差の是正。	②市町単独での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	②市町単独での取組み	
	h. 交通インフラの整備	h-① 道路ネットワークの構築	・道路ネットワークの整備	地域高規格道路の整備。	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	
	i. 地産地消	◆地産地消の推進	・(仮称)圏域地産地消推進協議会設置・運営事業 ・圏域地産地消推進計画策定事業 ・地産地消拡大事業 ・学校給食での地産地消の促進 ・圏域内の地産地消体制の確立(一次加工等の取組) ・観光分野、教育分野との連携	学校給食での自給率が低い。 他分野(観光や修学旅行など)との連携が必要。	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	
	j. 交流・移住促進	◆空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進	・空き家情報の連携事業 ・田舎暮らし体験プログラムの連携・実施事業 ・移住情報の発信事業 ・移住・定住の体感活動に関する取組の強化 ・移住者へのサポート体制の強化 ・移住者を受け入れる機運の高揚(地域住民の啓発)	移住に関する情報網の充実。就業環境の改善。 住民に受け入れ意識がない。	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	
	j-① 交流による賑わいの創出づくり	・交流の場や機会の提供(イベントなど)	・交流の場や機会の提供(イベントなど)	交流人口(観光等)の減少。	②市町単独での取組み	⑤検討にいたっていない	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	
	k. その他の連携(広報)	◆広報活動の連携による広域的な情報提供	・(仮称)CATV利活用研究会設置運営事業 ・CATV(NCN-TCC)の相互放送の実施					ビジョン掲載事業			
	k-① 圏域情報の発信	・年代に応じた情報提供手段の確保・充実	ICTの活用、フリーペーパーの設置場所の見直し		①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	④取組みの必要性を感じない	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	
	k-② 圏域情報の発信				②市町単独での取組み	④取組みの必要性を感じない	②市町単独での取組み	②市町単独での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	
	ウ 圏域 能力 の 強化	l. 人材の育成	◆合同研修会の開催	・子育て支援に関わる職員等に対する合同研修会の開催事業					ビジョン掲載事業		
	m. 外部からの人材の確保	◆専門人材の確保及び活用	・認知症専門スーパーバイザー設置活用事業 ・子どもの発達支援に関わる研修講師の活用事業 ・福祉後見支援センター(仮称)の設置								
n. 圏域内市町の職員等の交流	◆人事交流の実施	・人事交流の実施事業		①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み	①圏域内での取組み		
o. その他の連携	o-① 圏域内の人材の育成と活用による地域力の向上	・地域単位による生活実態調査の実施(課題把握) ・若者と地域の絆を作る活動の場・機会の提供									

圏域自治体の意向				
倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町

※圏域自治体の意向・進捗状況 の見方

①圏域内での取組み	・・・既に圏域で協議中 / 圏域で取り組みたい
②市町単独での取組み	・・・既に市町単独で取り組んでいる / 市町単独で取り組みたい
③広域連合での取組み	・・・広域連合で取り組む
④取組みの必要性を感じない	・・・定住自立圏としての取組みの必要性がない
⑤検討にいたっていない	・・・市町単独・圏域・広域連合のどこが取組むか、取組みの必要性までの検討に至っていない

成年後見支援センター（中部権利擁護支援センター）の設置について

1. 成年後見制度をとりまく実態

- 県中部圏域で成年後見制度を利用することが想定される対象者（判断能力が不十分）

- ① 認知症高齢者（高齢者人口の約 1/10）

中部圏域H24.3.31 現在 65 歳以上人口 31,068 人×0.1=3,106 人

- ② 療育手帳及び精神保健福祉手帳所持者数

中部圏域療育手帳 962 人＋精神手帳 744 人＝1,706 人

①＋② 4,812 人 ＝ 潜在的な制度必要者

- 成年後見人と本人との関係

制度開始時のH12.4～13.3 親族後見 90.9% 第三者後見人 9.1%

H23.1～12 親族後見 55.6% 第三者後見人 44.4%

年々、第三者後見人の割合は増加。昨年はほぼ半数を占めた。

- 市町村長申し立て

制度開始時のH12.4～13.3 市町村長申立全国 23 件 鳥取県 0 件

H23.1～12 市町村長申立全国 3,680 件 鳥取県 16 件

全国的には H12 年介護保険制度開始とともに徐々に増加

H18 年障害者自立支援法開始とともに倍増、以降も増加

2. 設置の必要性

- 気軽に相談できる公的な窓口での対応困難となっている

市町や地域包括支援センターで相談を受けるが、近年は消費トラブルなど困難性のあ
る事例が増加、地域包括でも対応困難となっており専門の相談窓口が必要。また親族、
第三者に関わらず後見人業務を行うときに気軽に相談助言できる機関が必要。

- 低所得者への費用補助体制が十分でない

親族申立事例で社会福祉士会、成年後見ネットワーク倉吉などで受任している事例に
は無報酬で後見を行っている事例がある。センター設置を市町で支援することで、セ
ンターが低所得者への後見業務を担うことが可能となる。

- 困難な事例に対応する法人後見を行う法人が不足

法人後見は、複数で対応するため困難事例に力を発揮するとともに若い障がい者の親
亡き後の後見を託されたとき、永続的な関わりが可能となる。中部圏域では成年後見
ネットワークのみ実施。H24.3.31 現在 19 件受任、現体制では今後の受任困難。

- 第三者後見人を受任する人材が不足

成年後見人の 4 割が第三者後見。中部圏域では、成年後見ネットワーク倉吉、社会福
祉士会、司法書士会、弁護士会の 4 団体が受任、特に報酬が支払えない事例の受け皿
の成年後見ネットワーク倉吉、社会福祉士会は人材不足、今後受任困難。

3. 設置方法

- 中部圏域市町が、成年後見制度全般に係る市町村の支援や広報活動の実施について一般社団法人成年後見ネットワーク倉吉へ業務委託をする。
 - ・ 中部圏域市町業務委託料 3,000,000 円 負担割合は検討中
 - ・ その他事業委託料、鳥取県運営費補助金 3,000,000 円、自主財源などにより運営
- 成年後見ネットワーク倉吉は、委託事業を実施するため中部権利擁護支援センターを設置する。
 - ・ 人員配置 常勤（社会福祉士）1名、非常勤（社会福祉士）0.5名
常時、相談が受けられる体制をとるためには最低 1.5 名必要

4. 事業開始時期

- 平成 25 年 4 月 1 日